

1	(1)	工	(2)	①	ウ	②	カ	③	ア
	(3)	①	効果	②	歴史	③	諸外国		
	(4)	(①)	ウ	(②)	イ	(③)	ア		

- (1) 2点
- (2) 各2点×3
- (3) 各2点×3
- (4) 各2点×3

20点

6点

例

アイデアスケッチ1

黒の文字で強さ、見やすさはあるが、変化に乏しい、おどろしい印象。

アイデアスケッチ2

光が差込むような表現で、画面に動きをつけている。  
テーマの文字に光を当て、目立たせる。

文字を大きく、かつ、カラフルにする。

1はシンプルな構図で分かりやすいが、印象に残りにくい。

2は、1に対し、動きのある構図と、明暗の効果でインパクトのある画面になっている。

6点

3	(1)	(①)	色相環	(②)	純色	(③)	明清色	(④)	暗清色
	(2)	ア							
	(3)	加法混色	例 色光の混色であり、混色すれば明度があがる。						
3	(3)	減法混色	例 色料の混色であり、混色すれば明度が低下する。						
	(3)	並置混色	例 隣り合う色が網膜上で混色されて、別の色に見える。						

- (1) 各2点×4
- (2) 1点
- (3) 各2点×3

15点

4	(1)	キ	(2)	工	(3)	ウ	(4)	オ	(5)	ク	(6)	カ	(7)	ア	(8)	イ
---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

8点

例

【油絵の具】

顔料 乾性油 + 乾性油 (展色剤) 揮発成分 酸素 固定した乾性油

空気中の酸素を取り込んで固まる。

【日本画絵の具】

顔料 膠 + 水 (展色剤) 水(蒸発) 膠

水分が蒸発して乾燥する。

- (1) 各1点×4
- (2) 各4点×2

12点

6	(1)	近代建築の5原則																			
	(2)	語句	モデュール				記号	ウ													
	(3)	国立西洋美術館																			
7	(1)	①	イ	②	ウ	③	オ	④	カ	⑤	キ	⑥	ク								
	(2)	楨文彦																			
8	(1)	①	百済観音菩薩立像				②	法隆				③	釈迦三尊像								
		④	阿弥陀如来坐像				⑤	平等				⑥	定朝								
	(2)	図版1	一木造						図版2	寄木造											
	(3)	(a)	イ (エ)				(b)	エ (イ)				(c)	ウ								
		(d)	オ				(e)	ア													
(4)	例	仏像彫刻は、西洋の写実的な彫刻に比べて様式的な印象が強い。ポーズや姿に表わされる様式的美を紹介し、写実性と様式化された美の調和を着眼点に鑑賞を行う。この際、ミケランジョ「エロ等」、西洋の彫刻作品を比較対象として示し、違いについて又考えさせる。																			
9	(1)	①	エ				②	サ				③	カ				④	キ			
	(2)	ア	ソーマトローフ						イ	フェナキストスコーフ											
	(3)	フロジェクション・マッピング																			
	(4)	①	サ				②	ク				③	オ				④	カ			
		⑤	ウ				⑥	ス													
10	(1)	バベルの塔				(2)	バタフライスツール				(3)	スイミング・プール									
	(4)	小倉遊亀				(5)	蔡國強				(6)	アンリ・マティス									
	(7)	アントニオ・ロペス・ガリア				(8)	モーリツゴルネリスエッシャー				(9)	タマラ・ド・レンピッカ									
	(10)	木下晋				(11)	ミケランジョ「プロトローテ」				(12)	ハブロ・ビカソ									

(1) 2点,  
(2) 語句2点  
記号1点,  
(3) 2点  
6

7点

(1) 各1点×6  
(2) 2点  
7

8点

(1) 各1点×6  
(2) 各2点×2  
(3) 各1点×5  
(4) 5点  
8

20点

(1) 各1点×4  
(2) 各2点×2  
(3) 3点  
(4) 各1点×6  
9

17点

(1)~(12) 各1点×12  
10

12点

受験番号		得点 その2	64点	得点 合計	125点
------	--	-----------	-----	----------	------